

お知らせ

令和5年11月15日
社会医療法人厚生会 中部脳リハビリテーション病院
病院長 篠田 淳

中部脳リハビリテーション病院では下記の要領で臨床研究を予定しています。

- 研究題名** 重症頭部外傷後慢性期の遷延性意識障害症例における脳循環酸素代謝の変化
- 目的** 重症頭部外傷後慢性期に遷延性意識障害を呈する症例において、O2-PET と神経症状との相関を調査し、関連因子の抽出を試みる。
- 対象** 2012年1月1日から2023年9月30日の間に中部療護センターで入院加療を行い、O2-PETを実施した頭部外傷後の皆様。
- 方法** 2012年1月から2023年9月までの間に中部療護センターでO2-PETを実施した症例を対象とする。神経症状の重症度およびその変化とO2-PETによる脳循環酸素代謝の定量値およびその変化を評価し、その相関を調査する。
- 人権擁護** ヘルシンキ宣言に従い、被験者のプライバシーを尊重し、画像データは連結不可能匿名化の上保存し、被験者が特定できないように特別の配慮を行います。
- 研究代表者** 安田祥二（中部脳リハビリテーション病院・中部療護センター 脳神経外科）

中部脳リハビリテーション病院では患者様より得られた検査データを研究に使用することがある旨、院内に掲示しています。院内に保管してあるこれらの患者データを使用する研究を行う場合には、その都度、具体的な研究の概略を示し改めて研究に関わる患者データ使用に関するお知らせを行うことにしています。本研究(上記)では2012年1月1日から2023年9月30日の期間内に中部療護センターで入院治療を行い、O2-PETを実施した患者の皆様データのデータを使用致します。

この件につきまして疑義がございましたら令和6年1月14日までに下記担当者までお申し出ください。

社会医療法人厚生会 中部脳リハビリテーション病院
事務長 坂下 重吾
TEL : 0574-66-5800